明倫短期大学 学生 IR 調査 2018 年

［歯科衛生士学科 1 年次生用］

調査ご協力のお願い

学生のみなさんへ

日ごろの大学での勉学、お疲れ様です。

本調査は、日ごろの大学生活を思い出して、学生のみなさんに大学生活を自己申告してもらい、大学における教育の成果を調査（測定）することを目的として実施します。大学教育の中で、在学中のみなさんから大学生活や教学などに関する情報を収集・分析することは、IR（インスティテューショナル・リサーチ, institutional research）と呼ばれ、学生の視点を重視し、学生に確実に教育成果を身につけてもらうための大切な活動の一つです。調査結果から得られた教育内容の特徴を分析することで、教育の質を客観的に保証するとともに、さらなる教育改善の方策を見出します。

回答してもらった内容は、すべて統計的に処理しますので、みなさんの回答が他の人に知られることはありません。**回答は、特にことわりや指示のない限り、もっともよくあてはまるものを１つだけ選んでください。**また、回答できない箇所は空白にしていただいて結構です。

2018 年 7 月

本アンケート調査は、平成 21 年度文部科学省大学教育充実のための戦略的大学連帯支援プログラム「相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出―国立私立 4 大学 IR ネットワーク」の事業の一環として、同志社大学、北海道大学、大阪府立大学、甲南大学、関西学院大学で構成する「大学 IR 学生調査ネットワーク」のプロジェクト・チームが作成・実施した「一年生調査 2013 年」の内容に準拠しています。

Ⅰ．　最初にあなたのご自身のことについてお聞きします。

[1]　あなたの学籍番号（学生 ID）を教えてください。**6 桁の番号**で記入してください。

学生 ID 回答者：39 名　　非回答者：0 名

[2]　あなたの所属する学科はどれですか。

1.歯科衛生士学科：39 名　　2.歯科技工士学科：0 名

[3]　あなたの性別を答えてください。

1.男性：0 名　　2.女性：　39 名

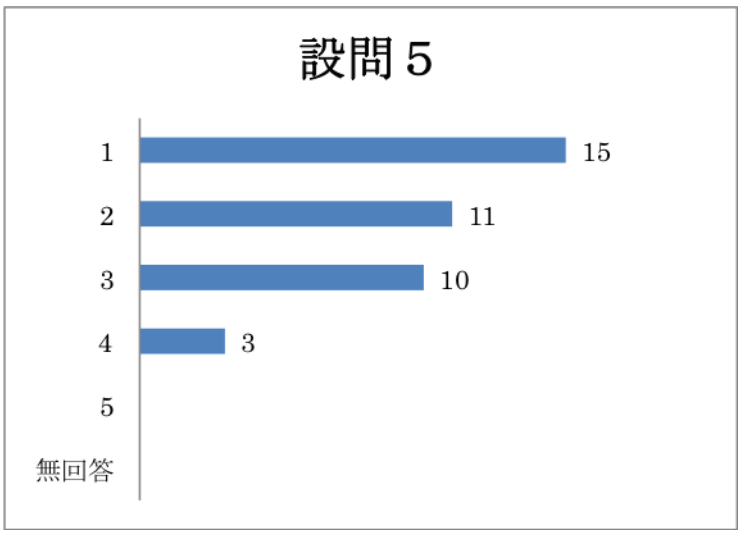
[4]　**2018 年 4 月 1 日の時点で**、あなたは何歳でしたか。**数字で答えてください**。

18 歳：31 名　　19 歳：5 名　　20 歳：1 名　　25 歳：1 名　　28 歳：1 名

[5]　あなたの片道の通学時間はどれくらいですか。

1.　30 分未満：15 名
2.　30 分以上～1 時間未満：11 名
3.　1 時間以上～1 時間 30 分未満：10 名
4.　1 時間 30 分以上～2 時間未満：3 名
5.　2 時間以上：0 名

無回答：0 名



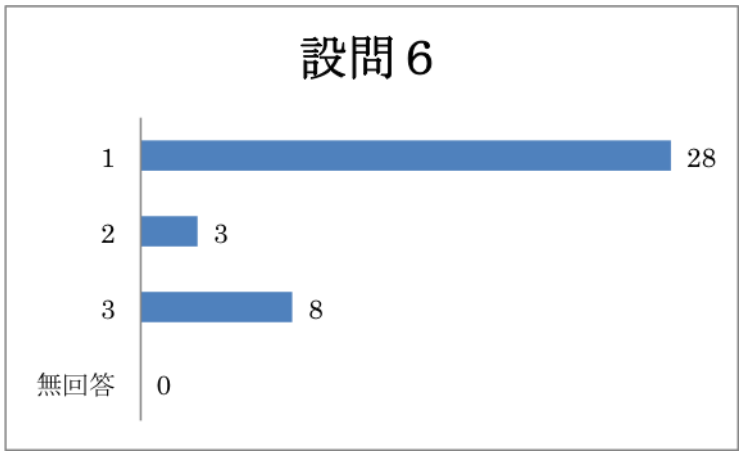
[6]　あなたの現在の居住形態は次のうちどれですか。

1.家族または親戚と暮らしている：28 名

2.アパート・学生マンションでひとり暮らし：3 名

3.大学寮や合宿所：8 名

無回答：0 名



Ⅱ．　大学に入学してからのあなたの学習状況についてお聞きします。

[7]　あなたが受講した大学の授業で、次のようなことを経験する機会はどれくらいありましたか。

A. 所属学科の学内実習・学外実習を実施し、学生が体験的に学ぶ

B.仕事に役立つ知識やスキルを学ぶ

C.授業内容と社会や日常生活のかかわりについて、教員が説明する

D.授業の一環でボランティア活動をする

E.学生自身が文献や資料を調べる

F.定期的に小テストやレポートが課される

G.教員が提出物に添削やコメントをつけて返却する

H.学生が自分の考えや研究を発表する

I.授業中に学生同士が論議をする

J.授業で検討するテーマを学生が設定する

K.授業の進め方に学生の意見が取り入れられる

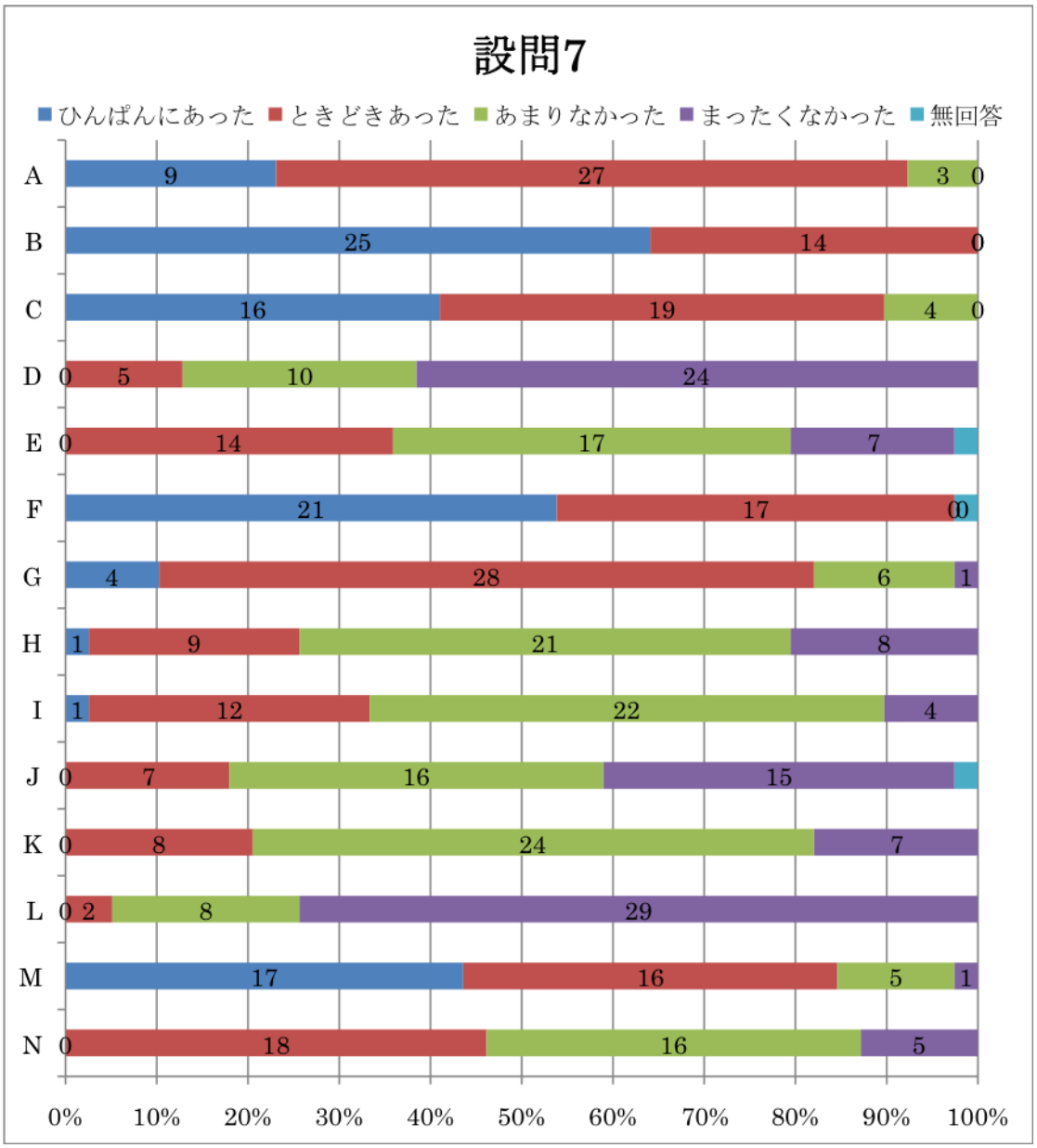
L.取りたい授業を履修登録できなかった

M.出席することが重視される助者）から補助を受ける

N.TA・SA（専攻科生・上級生や大学院生授業補

		ひんぱんにあった	ときどきあった	あまりなかった	まったくなかった
A.	所属学科の学内実習・学外実習を実施し、学生が体験的に学ぶ	9	27	3	0
B.	仕事に役立つ知識やスキルを学ぶ	25	14	0	0
C.	授業内容と社会や日常生活のかかわりについて、教員が説明する	16	19	4	0
D.	授業の一環でボランティア活動をする	0	5	10	24
E.	学生自身が文献や資料を調べる	0	14	17	7
F.	定期的に小テストやレポートが課される	21	17	0	0
G.	教員が提出物に添削やコメントをつけて返却する	4	28	6	1
H.	学生が自分の考えや研究を発表する	1	9	21	8
I.	授業中に学生同士が論議をする	1	12	22	4
J.	授業で検討するテーマを学生が設定する	0	7	16	15
K.	授業の進め方に学生の意見が取り入れられる	0	8	24	7
L.	取りたい授業を履修登録できなかった	0	2	8	29
M.	出席することが重視される	17	16	5	1
N.	TA・SA（専攻科生・上級生や大学院生授業補助者）から補助を受ける	0	18	16	5

無回答　E.:1　F:1　J:1



[8]　大学の授業や授業以外の学習に関して、あなたは次のようなことをどのくらいしましたか。

A.授業課題のために図書館の資料を利用した

B. 授業課題のために Web 上の情報を利用した

C. インターネットを使って授業課題を受けたり、提出したりした

D. 提出期限までに授業課題を完成できなかった

E. 授業時間外に、他の学生と一緒に勉強したり、授業内容について話したりした

F. 授業中、教員の考え方や意見に異議を唱えた

G. 授業を欠席した

H. 授業に遅刻した

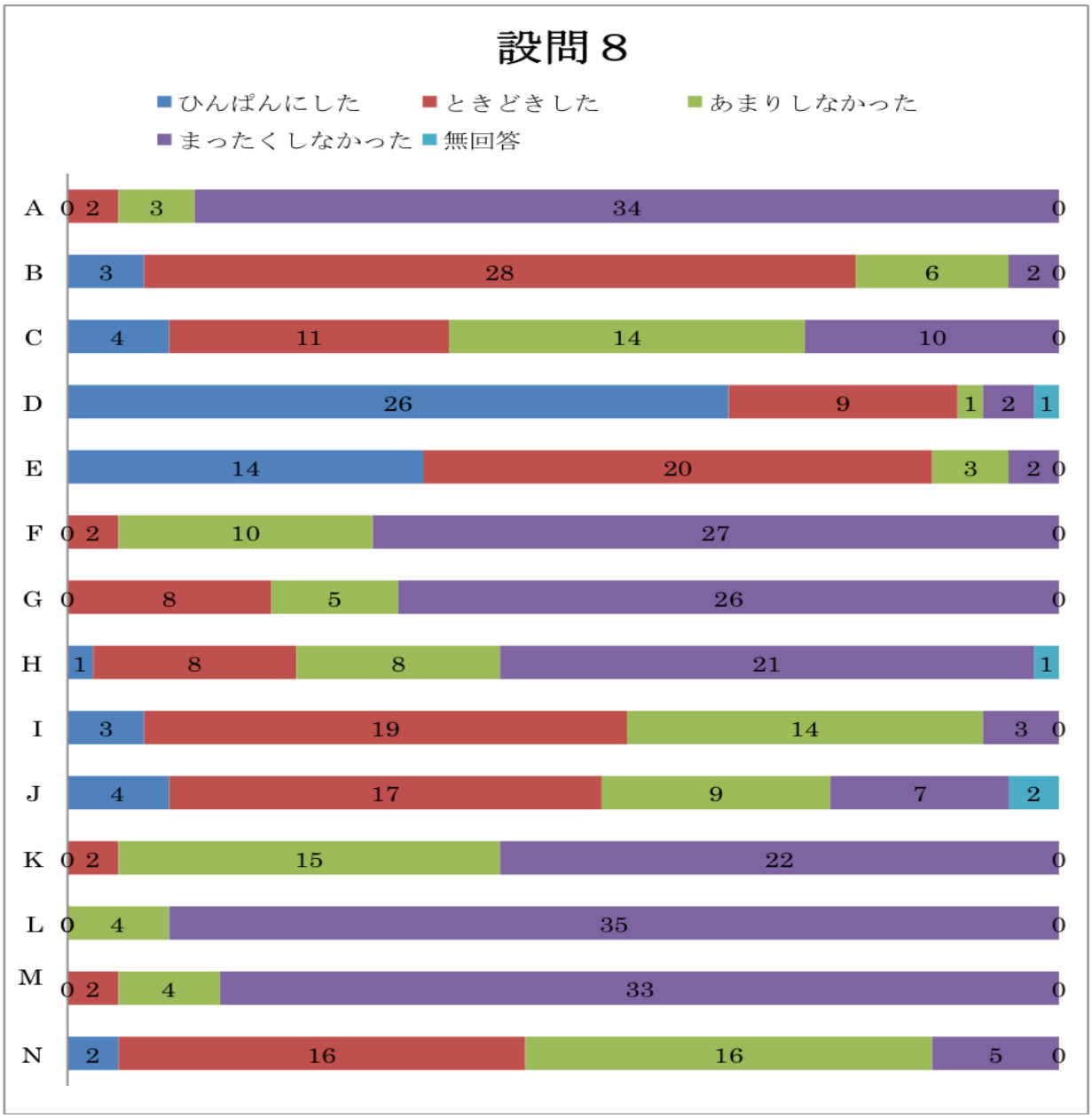
I. 授業をつまらなく感じた

J. 授業中に居眠りをした

K. 教職員に学習に関する相談をしたり、学内の学習支援室を利用したりした（オフィスアワーも含める）
L. 単位とは関係のない教員あるいは学生による自主的な勉強会に参加した
M. 大学の教職員に将来のキャリアの相談をした（卒業後の進路や職業選択など）
N. 教員に親近感を感じた

	ひんぱんにあった	ときどきした	あまりしなかった	まったくしなかった
A. 授業課題のために図書館の資料を利用した	0	2	3	34
B. 授業課題のために Web 上の情報を利用した	3	28	6	2
C. インターネットを使って授業課題を受けたり、提出したりした	4	11	14	10
D. 提出期限までに授業課題を完成した	26	9	1	2
E. 授業時間外に、他の学生と一緒に勉強したり、授業内容について話したりした	14	20	3	2
F. 授業中、教員の考え方や意見に異議を唱えた	0	2	10	27
G. 授業を欠席した	0	8	5	26
H. 授業に遅刻した	1	8	8	21
I. 授業をつまらなく感じた	3	19	14	3
J. 授業中に居眠りをした	4	17	9	7
K. 教職員に学習に関する相談をしたり、学内の学習支援室を利用したりした（オフィスアワーも含める）	0	2	15	22
L. 単位とは関係のない教員あるいは学生による自主的な勉強会に参加した	0	0	4	35
M. 大学の教職員に将来のキャリアの相談をした（卒業後の進路や職業選択など）	0	2	4	33
N. 教員に親近感を感じた	2	16	16	5

無回答　D:1　H:1　J:2



[9] 入学以来、あなたは次の活動に 1 週間あたり どのくらいの時間を費やしましたか。

A. 講義や実習に出る ［参考］90 分×4 コマ×5 日間＝30 時間

B. 1 授業時間以外に授業課題や準備学習、復習をする ［参考］1 日 2 時間×7 日＝14 時間

B. 2 アクティブ・ラーニング科目（学内の演習や学外での実習など）に関する授業外学修時間

C. 授業時間以外に、授業に関連しない勉強をする

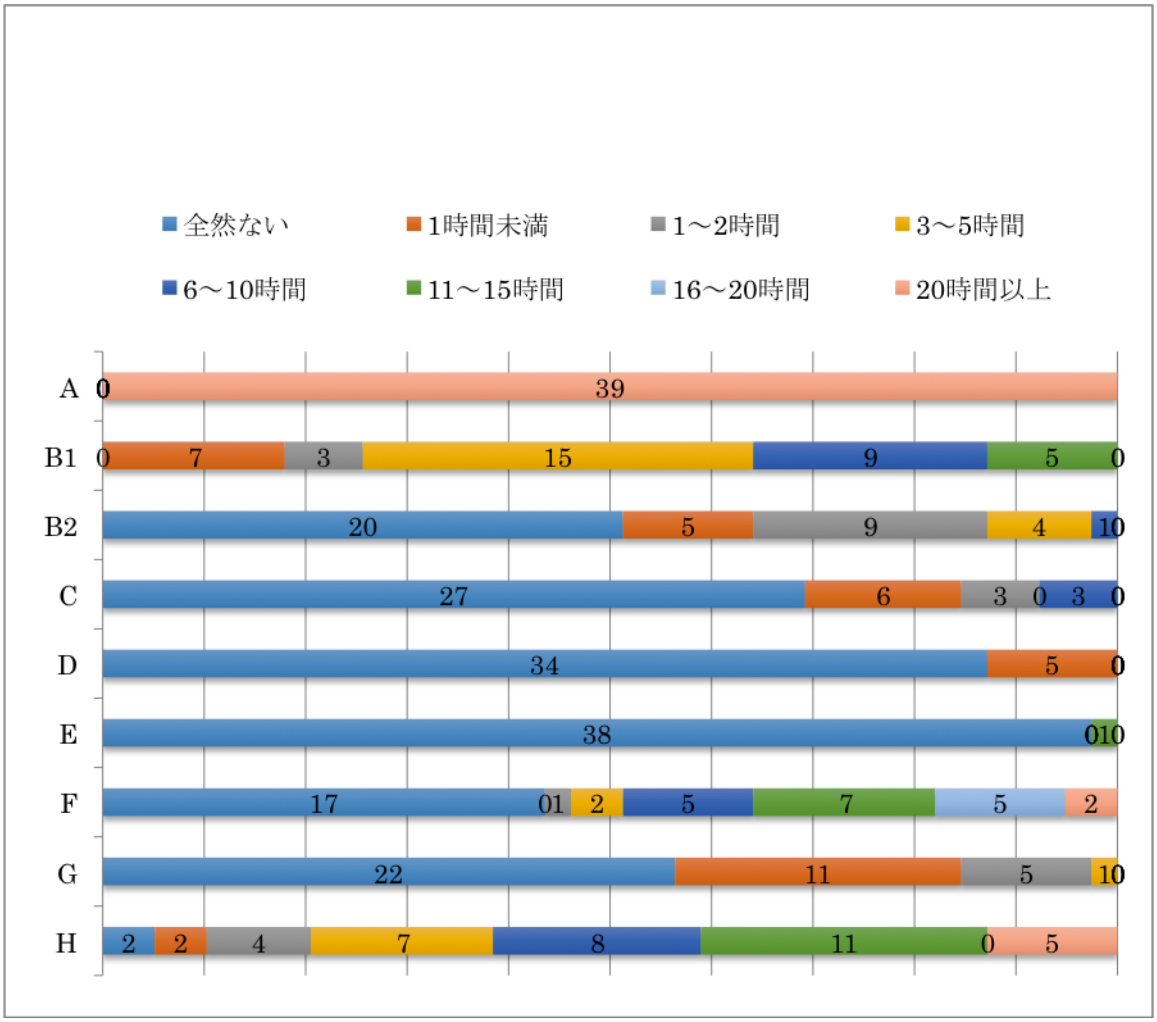
D. オフィスアワーなど、授業時間以外に教員と面談する

E. 部活動や同好会に参加する

F. 大学外でアルバイトや仕事をする

G. 読書をする（マンガ・雑誌を除く）

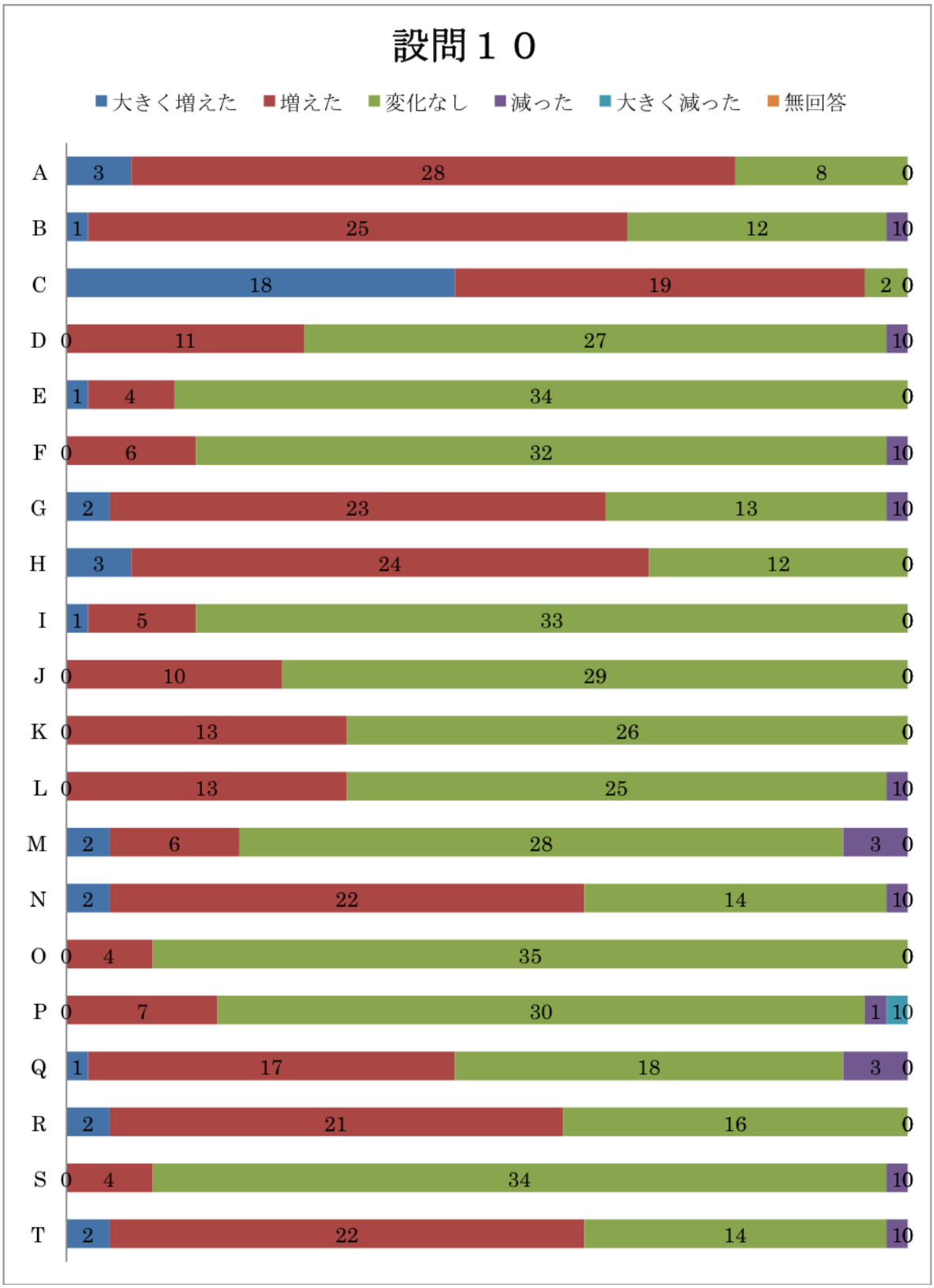
H. 個人的な趣味活動をする（テレビやゲーム、映画鑑賞など）



［10］ 入学した時点と比べて、あなたの能力や知識はどのように変化しましたか。

A. 一般的な教養
B. 分析力や問題解決能力
C. 専門分野や学科の知識
D. 批判的に考える能力
E. 異文化の人々に関する知識
F. リーダーシップの能力
G. 人間関係を構築する能力
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力
I. 異文化の人々と協力する能力
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力
K. 国民が直面する問題を理解する能力
L. 文章表現の能力
M. 外国語の運用能力
N. コミュニケーションの能力
O. プレゼンテーションの能力
P. 数理的な能力
Q. コンピュータの操作能力
R. 時間を効果的に利用する能力
S. グローバルな問題の理解
T. グローバルな問題の理解

	大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った
A.　一般的な教養	3	28	8	0	0
B.　分析力や問題解決能力	1	25	12	1	0
C.　専門分野や学科の知識	18	19	2	0	0
D.　批判的に考える能力	0	11	27	1	0
E.　異文化の人々に関する知識	1	4	34	0	0
F.　リーダーシップの能力	0	6	32	1	0
G.　人間関係を構築する能力	2	23	13	1	0
H.　他の人と協力して物事を遂行する能力	3	24	12	0	0
I.　異文化の人々と協力する能力	1	5	33	0	0
J.　地域社会が直面する問題を理解する能力	0	10	29	0	0
K.　国民が直面する問題を理解する能力	0	13	26	0	0
L.　文章表現の能力	0	13	25	1	0
M.　外国語の運用能力	2	6	28	3	0
N.　コミュニケーションの能力	2	22	14	1	0
O.　プレゼンテーションの能力	0	4	35	0	0
P.　数理的な能力	0	7	30	1	1
Q.　コンピュータの操作能力	1	17	18	3	0
R.　時間を効果的に利用する能力	2	21	16	0	0
S.　グローバルな問題の理解	0	4	34	1	0
T.　卒業後に就職するための準備の程度	2	22	14	1	0


設問１０
大きく増えた
増えた
変化なし
減った
大きく減った
無回答
A 3 28 8 0
B 1 25 12 10
C 18 19 2 0
D 0 11 27 10
E 1 4 34 0
F 0 6 32 10
G 2 23 13 10
H 3 24 12 0
I 1 5 33 0
J 0 10 29 0
K 0 13 26 0
L 0 13 25 10
M 2 6 28 3 0
N 2 22 14 10
O 0 4 35 0
P 0 7 30 1 10
Q 1 17 18 3 0
R 2 21 16 0
S 0 4 34 10
T 2 22 14 10

Ⅲ．続けて、相互実習・学外実習やボランティア活動についてお聞きします。

[11A]　あなたは学内での実習が好きですか。

1.好き：11 名

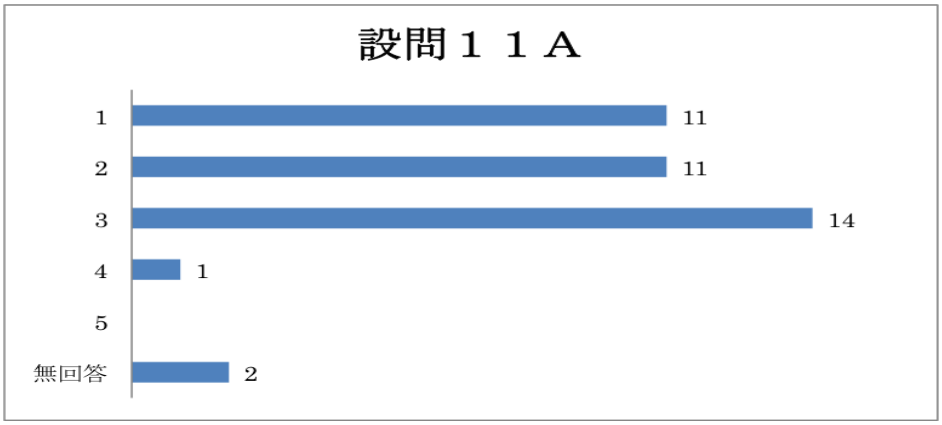
2.どちらかといえば好き：11 名

3.好きでも嫌いでもない：14 名

4.どちらかといえば嫌い：1 名

5.嫌い：0 名

無回答：2 名



[11B]　あなたは学内での実習に意欲的に取り組んでいますか。

1.意欲的：13 名

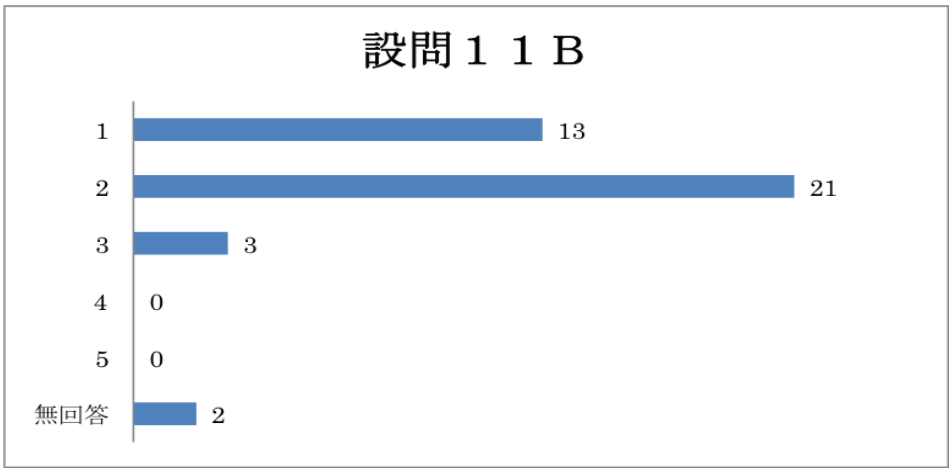
2.どちらかといえば意欲的：21 名

3.どちらでもない：3 名

4.どちらかといえば意欲的でない：0 名

5.意欲的でない：0 名

無回答：2 名



[12A]　あなたは学外での実習が好きですか。（学外実習がないため、回答なし）

1.好き：0 名

2.どちらかといえば好き：0 名

3.好きでも嫌いでもない：0 名

4.どちらかといえば嫌い：0 名

5.嫌い：0 名

[12B]　あなたは学外での実習に意欲的に取り組んでいますか。（学外実習がないため、回答なし）

1.好き：0 名

1.意欲的：0 名

2.どちらかといえば意欲的：0 名

3.どちらでもない：0 名

4.どちらかといえば意欲的でない：0 名

5.意欲的でない：0 名

[13]　あなたはボランティア活動が好きですか。

1.好き：2 名

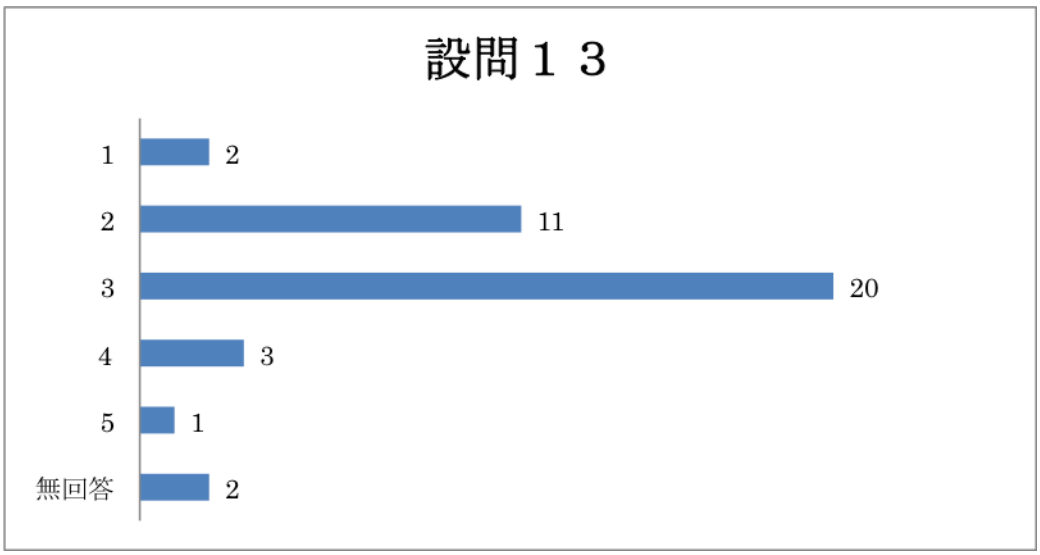
2.どちらかといえば好き：11 名

3.好きでも嫌いでもない：20 名

4.どちらかといえば嫌い：3 名

5.嫌い：1 名

無回答：2 名



[14]　あなたはボランティア活動に意欲的に取り組んでいますか。

1.意欲的：1 名

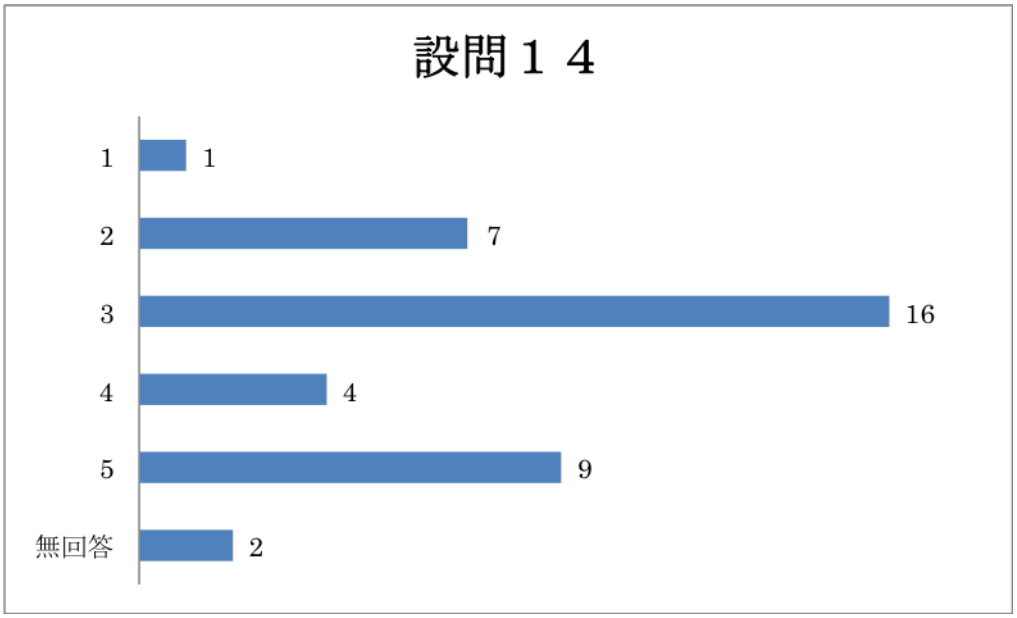
2.どちらかといえば意欲的：7 名

3.どちらでもない：16 名

4.どちらかといえば意欲的でない：4 名

5.意欲的でない：9 名

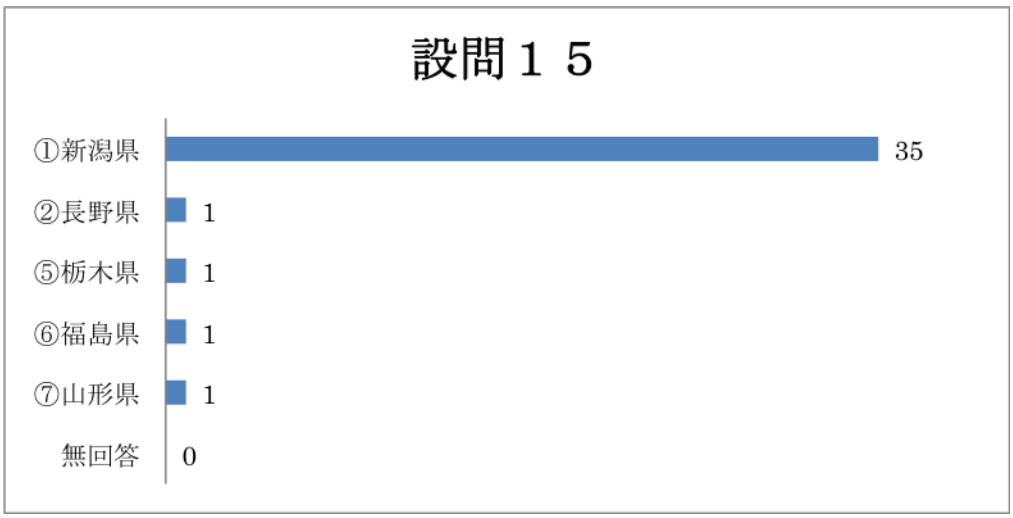
無回答：　2 名



Ⅳ．現在の生活に関することについてお聞きします。

[15]　あなたの出身地はどこですか。

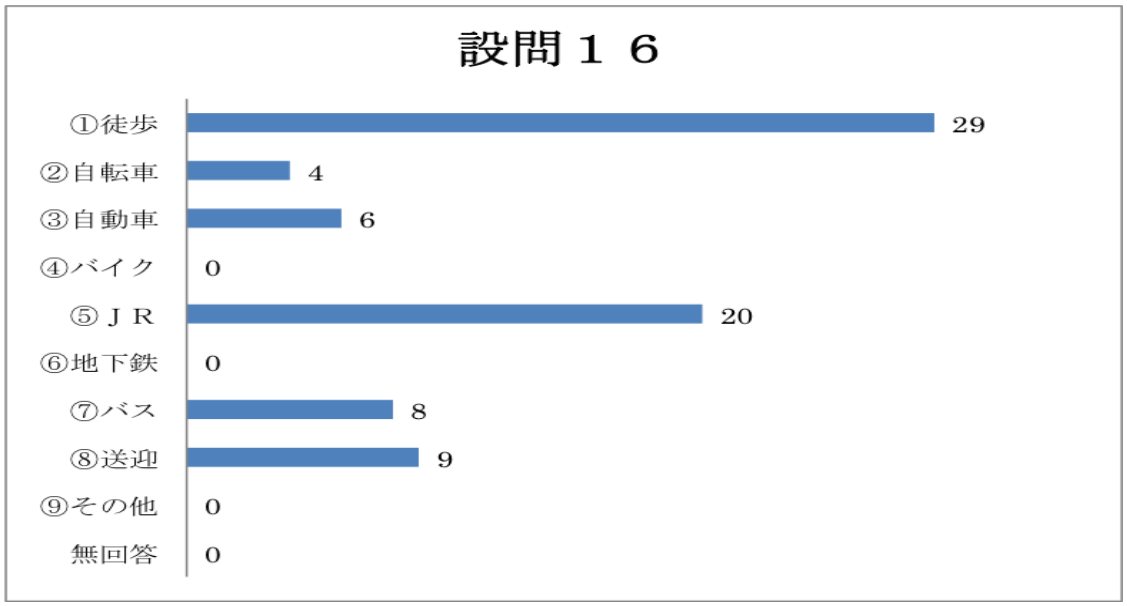
①新潟県：35 名　②長野県：1 名　⑤栃木県：1 名　⑥福島県：1 名　⑦山形県：1 名



[16]　大学までの交通手段は何ですか。（当てはまるものすべてに〇をつけてください。）

①徒歩：29 名　②自転車：4 名　③自動車：6 名　④バイク：0 名　⑤JR：20 名

⑥地下鉄：0 名　⑦バス：8 名　⑧送迎：9 名　⑨その他：0 名



[17]　現在奨学金を受けていますか。

①日本学生支援機構の奨学金：14 名

②都道府県奨学金：0 名

③市町村奨学金：2 名

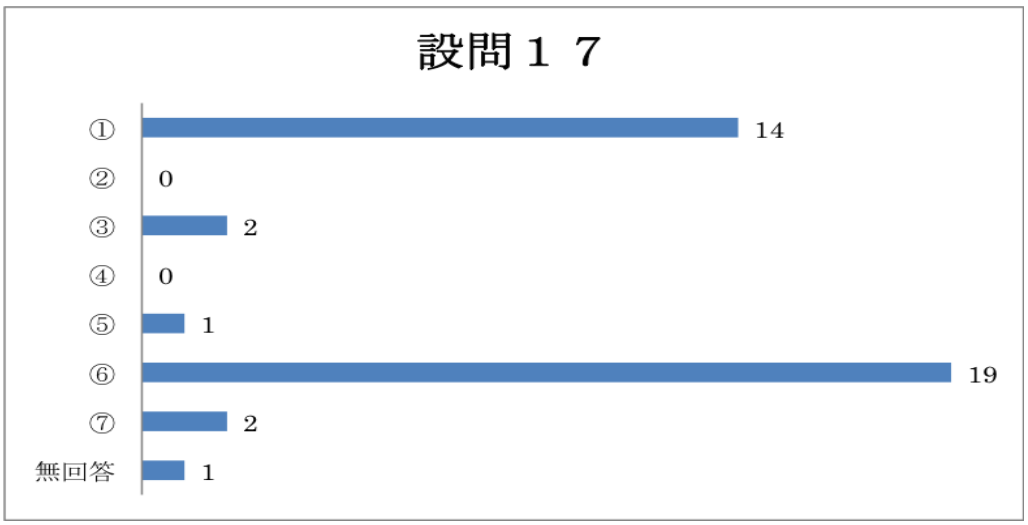
④明倫短期大学給付奨学金：0 名

⑤以前受けていたが今は受けていない：1 名

⑥受けていない：19 名

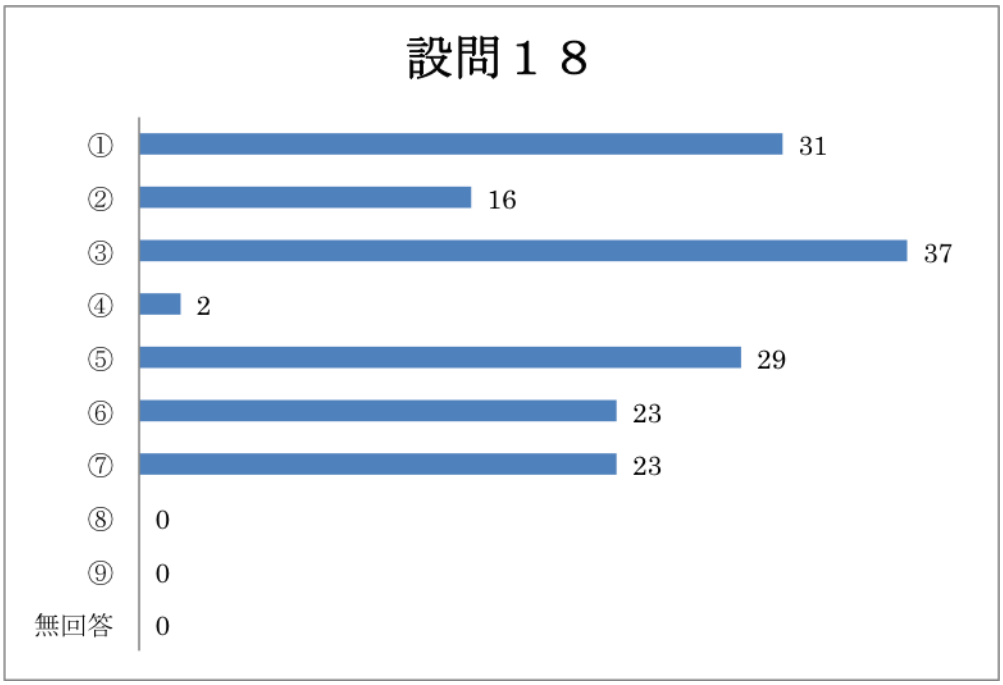
⑦その他：2 名（不明）

無回答：1 名



[18]　あなたにとって大学生活の目的はどのようなものですか。
（当てはまるすべてのものに〇をつけてください。）

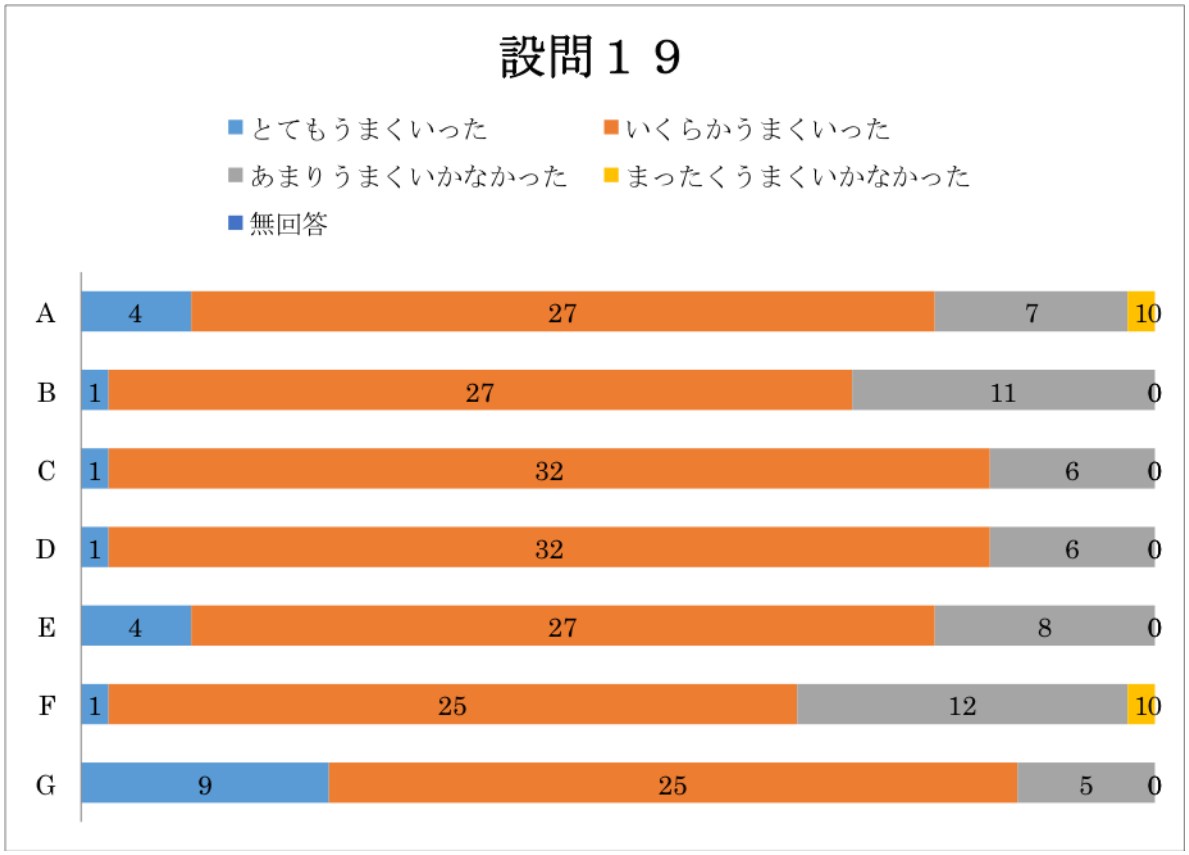
① 専門的な研究や知識を身につける：31 名
② 豊かな教養を身につける：16 名
③ 学歴や資格を得る：37 名
④ クラブやサークルを楽しむ：2 名
⑤ 希望する職業に就く：29 名
⑥ 学生生活を楽しむ：23 名
⑦ 友達とのかかわりを楽しむ：23 名
⑧ 特に目的はない：0 名
⑨ その他：0 名



V． 次に、大学生活に対するあなたの考えや満足度についてお聞きします。

[19] 本学に入学してから、あなたは次のことがらについてどれくらいうまくいきましたか。

	とても うまく いった	いくらか うまく いった	あまり うまくいか なかった	まったく うまくいか なかった
A. 大学の学生向けサービスを上手に利用する	4	27	7	1
B. 大学教員の学問的な期待を理解する	1	27	11	0
C. 効果的に学習する技能を修得する	1	32	6	0
D. 大学が求める水準に応えて学習する	1	32	6	0
E. 時間を効果的に使う	4	27	8	0
F. 大学教員と顔見知りになる	1	25	12	1
G. 他の学生との友情を深める	9	25	5	0



[20]　あなたの学生生活は充実していますか。

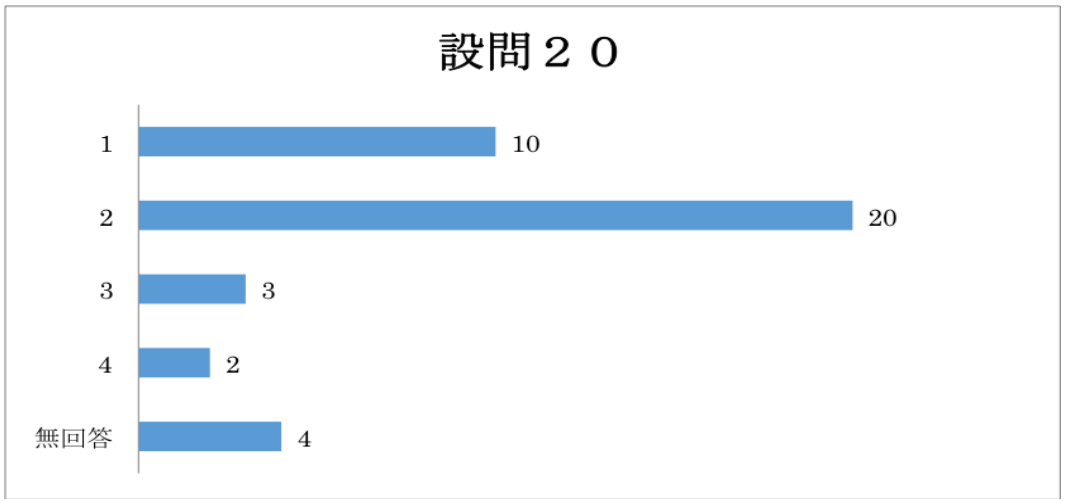
1.　充実している：10 名

2.　まあまあ充実している：20 名

3.　あまり充実していない：3 名

4.　充実していない：2 名

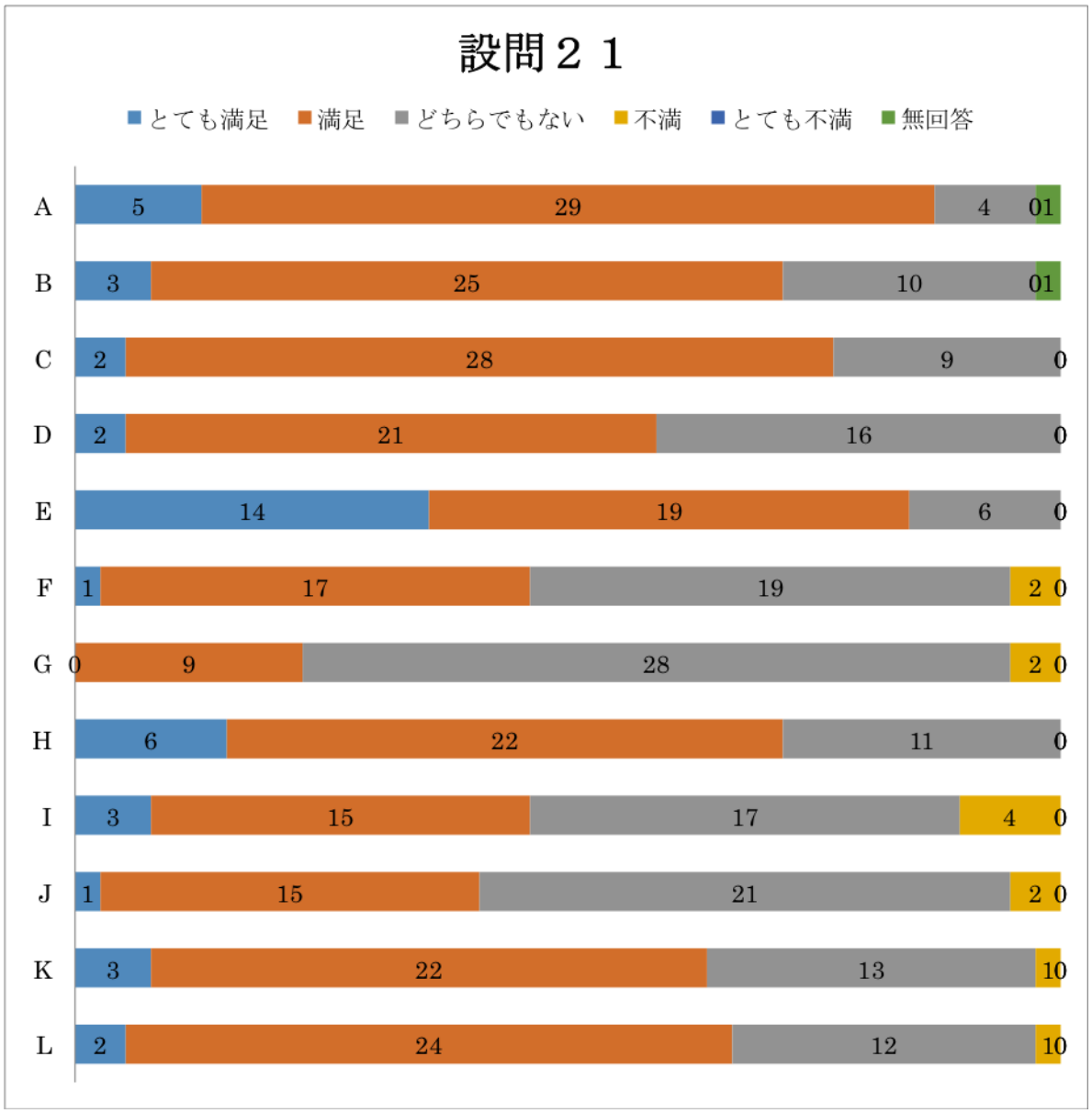
無回答：4 名



[21]　あなたは、本学の教育内容にどれくらい満足していますか。

	とても満足	満足	どちらでもない	不満	とても不満
A.　専門教育あるいは所属学科の授業	5	29	4	0	0
B.　学内の相互実習や学外実習	3	25	10	0	0
C.　授業の全体的な質	2	28	9	0	0
D.　日常生活と授業内容との関連	2	21	16	0	0
E.　将来の仕事と授業内容との結びつき	14	19	6	0	0
F.　教員と話をする機会	1	17	19	2	0
G.　個別の学習指導や学習支援（履修相談など）	0	9	28	2	0
H.　他の学生と話をする機会	6	22	11	0	0
I.　大学のなかでの学生同士の一体感	3	15	17	4	0
J.　多様な考え方を認め合う雰囲気	1	15	21	2	0
K.　大学での経験全般について	3	22	13	1	0
L.　1つの授業を履修する学生数	2	24	12	1	0

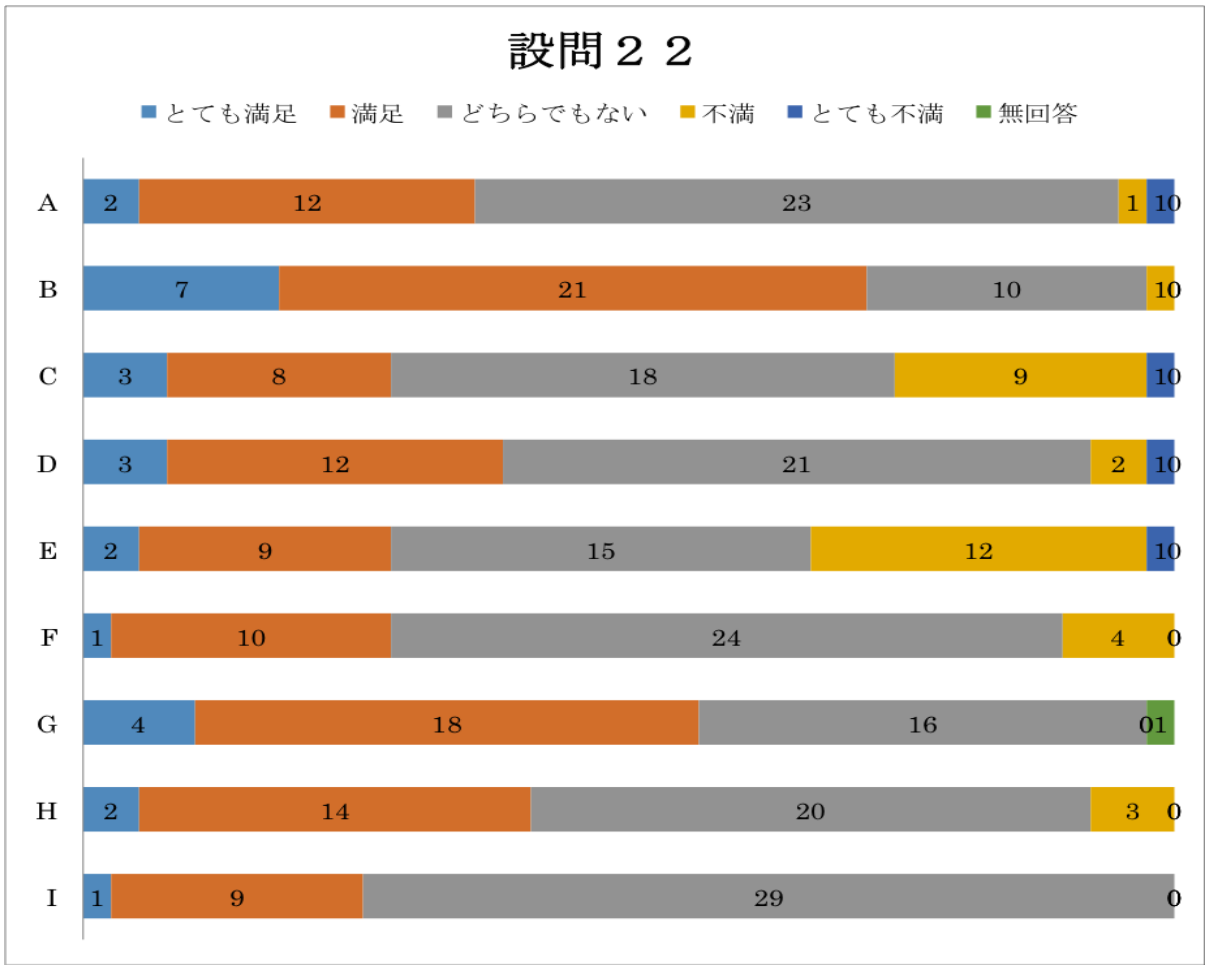
無回答　A:1　B:1


設問２１
とても満足
満足
どちらでもない
不満
とても不満
無回答
A 5 29 4 0 1 0
B 3 25 10 0 1 0
C 2 28 9 0
D 2 21 16 0
E 14 19 6 0
F 1 17 19 2 0
G 0 9 28 2 0
H 6 22 11 0
I 3 15 17 4 0
J 1 15 21 2 0
K 3 22 13 1 0
L 2 24 12 1 0

[22]　あなたは、本学の設備や学生支援制度にどの程度満足していますか。

		とても満足	満足	どちらでもない	不満	とても不満
A.	図書館の設備（蔵書やレファレンスサービス）	2	12	23	1	1
B.	実習室の設備や器具	7	21	10	1	0
C.	コンピュータの施設や設備	3	8	18	9	1
D.	コンピュータの訓練や援助	3	12	21	2	1
E.	インターネットの使いやすさ	2	9	15	12	1
F.	奨学金など学費援助の制度	1	10	24	4	0
G.	健康保健サービス（心身の健康に関わる問題についての診療や相談）	4	18	16	0	0
H.	レクリエーション施設（体育館の設備など）	2	14	20	3	0
I.	キャリアカウンセリング（就職や進学に関する相談）	1	9	29	0	0

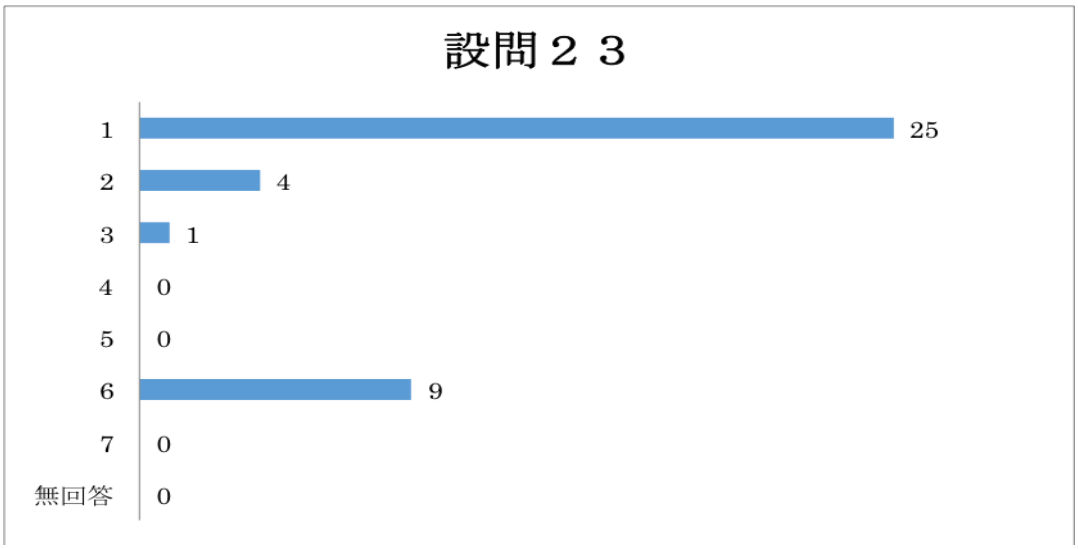
無回答　G：1



VI.　最後に、卒業後の進路の考えについてお聞きします。

[23]　あなたは卒業後、どのような進路を考えていますか。

1. 就職する：25 名
2. 専攻科に入学する：4 名
3. 留学する：1 名
4. 他大学に（編）入学する：0 名
5. 専門学校に入学する 0 名
6. まだわからない 9 名
7. その他：0 名

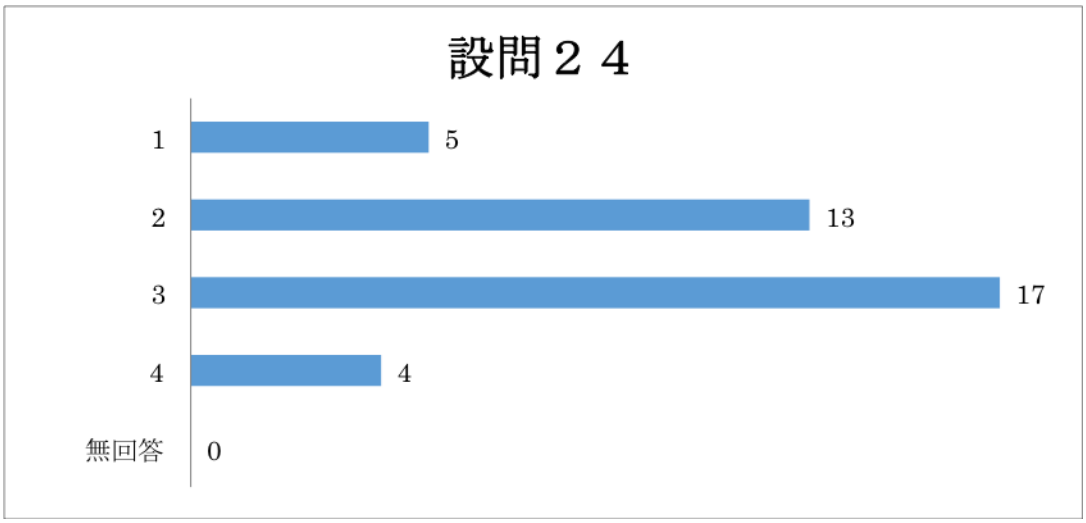


[24]　将来の見通しに関する以下の 2 つの文章を読んで、あなたのいまの状態にもっとも近い番号を選んでください。

・あなたは、将来の見通し（将来こういう風でありたい）を持っていますか。

・その見通しのなかでもっとも重要なものを 1 つ思い浮かべてください。あなたは、その見通しの実現に向かって、自分が何をすべきなのかわかっていますか。また、それを実行していますか。

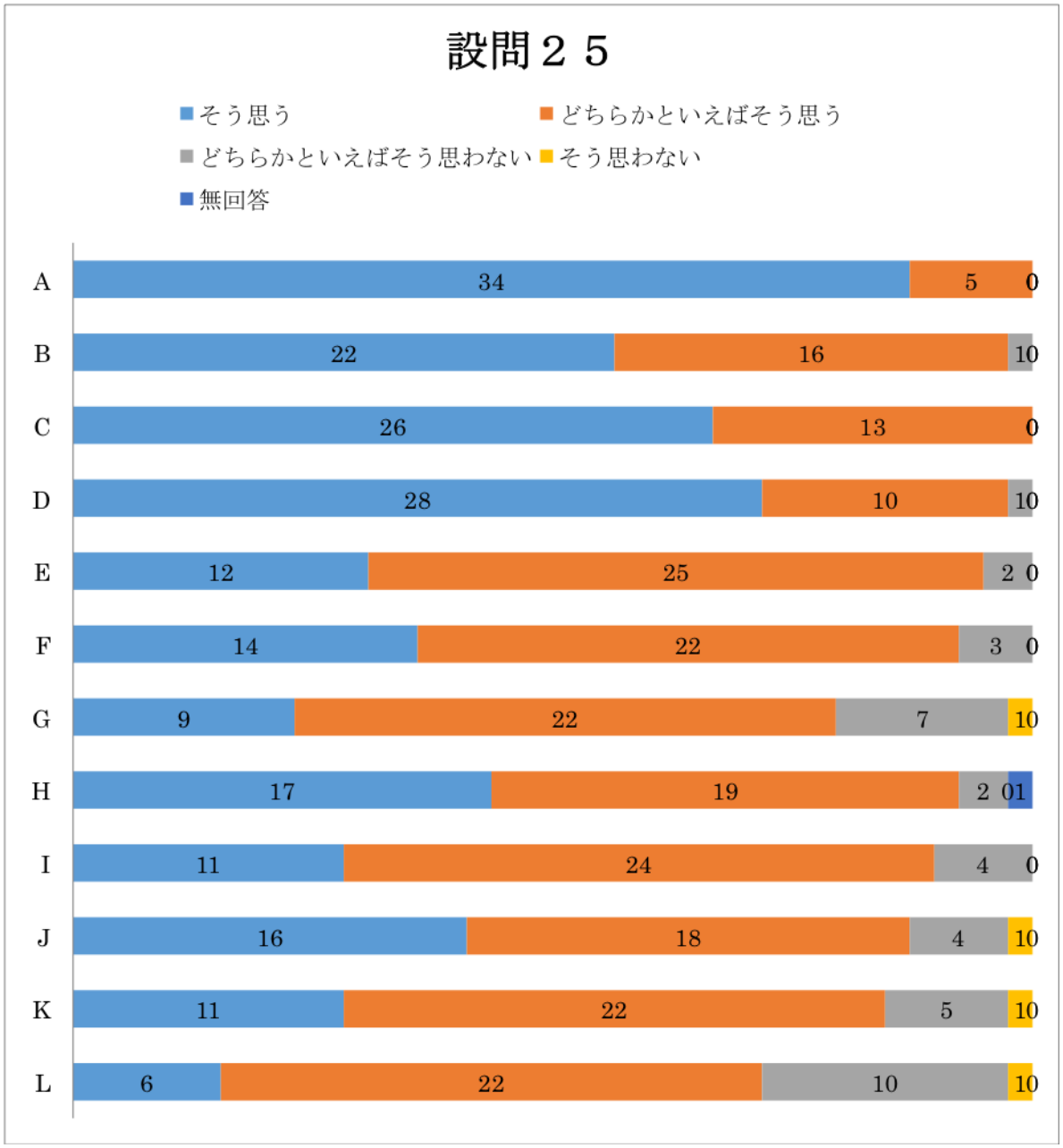
1. 将来の見通しを持っている＋何をすべきかをわかっているし、実行もしている：5 名
2. 将来の見通しを持っている＋何をすべきかをわかっているが、実行は出来ていない：13 名
3. 将来の見通しを持っている＋何をすべきかをわからない：17 名
4. 将来の見通しを持っていない：4 名



[25]　あなたが大学（学部）卒業後の進路の準備をしたり考えたりするために、次のようなことがらを大学在学中に経験したいと思いますか。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
A　専門分野をしっかり身につける	34	5	0	0
B.　専門分野だけでなく、幅広い知識を身につけ視野を広げる	22	16	1	0
C.　職業意識の形成につながる教育を受ける	26	13	0	0
D　企業での体験実習等を踏まえた上で、専門知識を学ぶ	28	10	1	0
E.　教員が設定した特定の課題に対して、チームで取り組むプロジェクト型の授業を受ける	12	25	2	0
F.　自分で課題を見つけ、自分で解決していくような訓練を受ける	14	22	3	0
G.　ディベートやプレゼンテーションの訓練を受ける	9	22	7	1
H.　実践的で専門性のある資格を取得するためのプログラムを受ける	17	19	2	0
I.　レポートや論文指導により、文書作成能力を高める	11	24	4	0
J.　卒業後の進路について、教職員に対して個別に相談する	16	18	4	1
K.　卒業後の進路について、本学の卒業生や先輩と話をする	11	22	5	1
L.　本学の教職員以外の大人と話をする	6	22	10	1

無回答　H:1



質問は以上です。

ご協力どうもありがとうございました。

明倫短期大学　Meirin College